



発行者 南河学園

発行責任者 園長 伊山喜二

TEL (072) 975-2200

FAX (072) 975-2224

http://www.nankagakuen.jp

E-Mail: info@nankagakuen.jp

広報委員会

第96回 創立記念日

創設者の遺徳を偲んで

緊急事態宣言が延長されたこともあり、今年も外部からの参加や記念式典と地域交流会の開催は見送られました。児童にはみたらし団子とお菓子の袋詰めが配られました。

大正14年、阿弥陀寺住職伊藤宗順が大阪府立修徳館（現：児童自立支援施設修徳学院）との関わりの中で犯罪少年の社会復帰への支援として現在の地に司法少年保護団体南河学園を創設しました。上之宮中学校（現：上之宮高校）の校舎を境内に移築し宿舎を整え、佛法僧と社会奉仕を生活の基盤として犯罪少年たちと寝食を共にする生活が始まりました。

その後、本園と同じ司法少年保護団体河陽学舎で指導員をしていた伊山羊之助が縁あって南河学園

に迎えられ創設者と共に少年の更生に尽力しました。

終戦後は徴兵から戻った伊藤順雄を園長に迎え、家族全員で戦災孤児の世話をして、児童養護施設へ変わってからの75年の間に千三百六十人を超える児童の社会自立と家庭復帰に関わってきました。また、地元名産のぶどう栽培の繁忙期に農家の子どもを育て預かることから始まった保育園は現在も共働き家庭を支える社会的役割を果たしています。

風に乗せて

風あげ

年が明けて、幼児で風を作りました。「おおきくてきれいなじがみたい」「なわとびがひゃっかいてできるようになりたい」など、今年中にやりたいことを紙いっばいに絵にしました。色画用紙から



コマ回しができるようにしたい

好きな色を選んで、描き上げた絵を貼り付けると風の完成です。すぐに、隣の広場で風上げを楽しみました。



理事からみたらし団子を手渡される児童

この日の昼食は地元に来た唐揚げ専門店のチキン南蛮弁当を食べました。昼食の様子を見に来た園長から学園の96回目の誕生日と聞かされた児童は96という数字に驚きを見せましたが、そこは「花より団子」すぐに美味しい弁当に夢中になりました。また、理事からも児童にみたらし団子が用意されました。職員がその場で焼いて焼き目をつけて、甘いタレに浸した出来たての団子を口の周りと手をベトベトにしながら頬張りま

4年後の百周年を目前に理事、職員は創設者の遺徳を偲び、心を新たにしました。同時に日頃から物心ともにご援助くださる方々から感謝の気持ちを申し上げます。ありがとうございます。

124年ぶり

節分会

今年も124年ぶりに2月2日が節分にあたるということで、夕食に恵方巻と鰻を食べました。皆で、南南東に体を向けて、黙々と頬張ります。何を祈ったのか聞くと「ひみつ」と笑っていました。

夕食後の自由時間には、館内に現れた鬼に皆で豆を撒きます。「鬼は外」「福は内」の掛け声の中に「コロナは外」と叫ぶ声が聞こえてきました。幼児部屋に現れた鬼は幼児には怖かったようで、泣き出してしまいましたが、中に

手作りチョコレート

お菓子作り

今年もバレンタインデーに合わせて、食堂で小学4年生から高校生までの女兒の希望者13名がお菓子に挑戦しました。

自分でレシピを探して材料を買いに行き、生チョコやクッキー、ブラウニーなどを作りました。「あっ、アーモンド入れるの忘れた」「時間無くてチョコペンで絵描かれへん」と苦戦しながらも頑



気持ちを込めて 手作りで

張って作りました。今年も、学園内だけのお菓子交換となりましたが可愛くラッピングをして職員や児童同士で交換を「美味しいね」と感想を伝え合いました。



鬼もコロナも追い払え

は連れていかれそうになる児童の足を掴んで「連れていったらアカン」と友達を助け、鬼に立ち向かう児童がいました。これで、南河学園の鬼や病気は退治された事でしょう。

光に包まれて

イルミネーション

毎年12月から1月初旬にかけて本園の壁や花壇に電飾を取り付けます。滝のように光が流れるものや大きな雪の結晶など、今年も様々な色に光る電飾が取り付けられました。赤・青・黄・白、様々な色

骨付きチキン

クリスマスディナー

12月24日、クリスマススイブの献立は、普段より豪華になります。今年も、ミックスピザにナポリタン、ハムサラダにコンソメスープ。そしてクリスマスといえは骨付き肉が定番ということで手羽元のから揚げが出されました。

テーブルいっぱいにおかずが並び「美味しそう」「食べきれるかな」との声もありましたが、おかわりする児童もいてたくさん食べました。デザートはフルーツポンチも残さずに食べきり満腹なタイプの夜となりました。



美味しい食事に舌鼓

に光り輝くイルミネーションは、学園の児童や職員だけでなく、地域の方々からも「きれい」「きらきらしてる」との声が聞かれるほど、名物となってきました。育

み新聞が発行される頃には片付けてしまっていますが、今年の冬も楽しみにして頂きたいと思えます。



メリークリスマス

そして児童は枕元にプレゼントが置かれることを楽しみに布団に潜り込み、どこかそわそわしながら夢を見るのでした。

サンタがやってきた

クリスマスプレゼント

12月25日の朝に、児童が目覚めますと枕元にクリスマスプレゼントが置いてありました。すぐに箱を開けて「やった。サンタさん来た」と大喜び。普段は朝が苦手な布団でグスクスする児童もこの日はご機嫌でした。

夜は、例年より規模を小さくして、クリスマス会を行いました。サンタクロスとトナカイに扮装した職員がマスクを着用した姿で登場し会場を沸かせました。お菓子の詰まったプレゼントをもらった後で皆で乾杯して、イエスの誕生を祝いました。



幻想的な輝きに…



従来のクリスマス会ではゲーム大会や歌で楽しみますが、今年に代わりにビンゴ大会をしました。寄贈で頂いた物が景品として用意され、ビンゴになった児童から好きな物を選び大喜び。美味しいケーキやお菓子を前に「こんなにくさんもらえて幸せや」と大満足のクリスマスとなりました。クリスマスに合わせて、多くの方からお菓子やケーキを頂き、児童らは喜びました。



サンタも感染予防中

なりたい職業ランキング

児童に、将来なりたい職業を聞いてみました。まだ具体的に考えていない児童は、どんなことがしたいかを聞いてみました。

男の子のなりたい職業

- 1位：教師・小学校の先生 3人
- 2位：プロ野球・サッカー選手 医者 電車の運転手 2人
- 3位：警察官 寿司屋 整備士 プロレスラー 会社員 1人
- 番外：幸せ・お金持ちになりたい 旅行に行きたい 普通に過ごしたい 責任感のある大人 ムエタイをやりたい



女の子のなりたい職業

- 1位：ケーキ屋 4人
- 2位：花屋 パン屋 看護師 2人
- 3位：美容師 洋服屋 指揮者 栄養士 保育士 介護士 教師 通訳・ネイリスト ぬいぐるみ屋 1人
- 番外：玉の輿 安定した暮らし



幼児のなりたい職業

- 1位：ドーナツ屋さん かめんライダー 2人
- 2位：パン屋さん ケーキ屋さん おみせ屋さん おひめさま プリキュア 1人



…と、色々な種類の職業が出ました。夢が叶うように頑張ってください。

ほこり探し隊

12月26日、幼児から高校生まで全員がグルーフに分かれて、館内外の大掃除をしました。

大掃除

3階の女子フロアは、低学年が廊下と壁を高学年と中学生がトイレを高学年と高校生がベランダを担当しました。低学年は冷たい水にも泣き言ひとつ言わずに雑巾で床を拭きます。長い廊下を拭き終えても「次何する?」と、そのやる気は止まりません。ほこりを探して拭くようにお願いすると最後には真っ黒の雑巾になりました。一年間の汚れを落として正月を迎える準備ができました。



鍋より大きいピザ

デリバリー

12月30日、毎年年末には班ごとの鍋料理やホットプレートでのお好み焼きをワイワイカヤガヤと食べるのが恒例ですが、今年はピザをデリバリーしました。児童は朝から「今日の昼はピザや」と大喜び。各班に4種類のピザが用意され、「僕はこれ食べたい」「私はこっち」と食べたい方を選んで頬張ります。

ぺったんぺったん

餅つき

12月29日、今年は職員だけで餅つきをしました。威勢の良い掛け声に合わせて杵がぺったんぺったんとリズムよく、心地よい音を立てます。10分ほどで餅はつきあがり、保育士が手際よく同じ大きさに丸めます。海老を混ぜた赤い餅や塩昆布を混ぜた餅もつき、1時間ほどで正月の餅の準備ができました。一部はおやつとして提供され、児童は「楽しみにしてた」ときな粉と砂糖醤油の好きな味を選び、つき立ての餅を「美味しい」と頬張りました。



杵を持って力強く!

「ピザ美味しい」「ひさしぶりに食べた」とあっという間に児童のお腹の中に入り、お腹いっぱい笑顔いっぱいになりました。



ご慰問・ご寄贈
ありがとうございます。

R 2. 12. 01 ~ R 3. 02. 14

敬称略・順不同

吉田恭子、イメージマジック・インダ、谷口歯科医院谷口健詩、阪神リース株式会社
森口瑞穂、有限会社フリーマーケット社員一同、株式会社万代、加藤吉宏、昭和町壮年会
(株)大阪の味本舗代表小川慎司、大阪府遊技業協同組合、池田ひさよ、植村眞一/弘美文野和博、橋詰直子、日本レグニット卸商協同組合、酒井誠、柏原地区更生保護女性会
株式会社ANNAPURUNA「ZEITAG」事業部代表雀啓子、中野広也、文珠紀久野、荻野知行
国際ソロプチミスト大阪-柏原、松村美和子、一般財団法人日本出版クラブ、石橋義人
株式会社チュチュアソナ、平野治男、金城旭、株式会社サン・フレバー、李相洙/泰俊
ふーどばんくOSAKA、南里明美、PORTOBELLO猪口、増田りか、株式会社きんぱい松浦晶斗
吉川運輸株式会社吉田雅樹、長尾利明、KANSHA株式会社吉岡、枚方なでしこ会、藪内信也
大阪本場青果卸売協同組合理事長牛山隆之、株式会社山本商店、大木恭司、アイザワユイ
天野映、門司一徹、(株)中田木工所、阪神設備代表者山城元治、高坂修輔、松田敦史
日本鏡餅組合理事長樋口元、塚本雅子、農芸高校生徒会執行部一同、中澤数馬、小谷幸子
松浦電機システム株式会社、堀内好永、大阪ガス株式会社小さな灯運動、Rays、曾我辰朗
WFWP大阪第14連合会、ブランシェタカギ、株式会社日本アクセス、株式会社日本教文社
山本商会山本茂人、トータルビューティーサロンAgeha、株式会社ゆうちょ銀行広報部
一般財団法人H20サンタ、大阪遊技業協同組合青年部未来っ子カーニバル実行委員会
唐津和生、日高由香子、長福運輸(株)大北社長、有志一同

往く年、来る年

大晦日と元日

本園の年末年始は、こたつを出して、テレビゲームで盛り上がりたり定番のお笑い番組や音楽番組を観たりして皆でゆったりの日びり過ごしました。

年越しの瞬間はそれぞれの部屋から「3・2・1・0」とカウントダウンの音が聞こえました。

元旦は、朝食時に皆で新年の挨拶をして個別に用意されたお節料理を食べました。祝賀会が中止になったので、園長がお年玉を持って地域小規模施設にも出向いて、それぞれに手渡しました。

お正月のお買い物

バザー

1月2日、学園ホールにて二部に分けてバザーを開催しました。

前半は幼児から小学4年生までの時間です。可愛らしい玩具やぬいぐるみ、カードゲームが並び児童は、「これにする」「これほしい」と次々に選んでいました。

後半の小学5年生から高校生の時間では、大きい子向けの玩具や洗濯洗剤やシャンプー等が用意されました。手に入れた中高生は「これで今日から洗濯するわ」「これ、いい匂いするかな?」と楽しんでいました。中でも人気を集めたのが、お菓子の福袋と玩具

初詣はギリギリまで検討された結果、少人数で行くことになりました。道明寺天満宮へ行き、お賽銭を投げ入れた児童は、二礼二拍手一礼と職員を真似て参拝し、おみくじを引いて結果に一喜一憂していました。児童は屋台で、当てる物をしたり、ベビーカーステラやりんご飴などを食べたり正月の風物詩を楽しみました。帰りは大和川の土手で、当てる物で手に入れた玩具で遊んで帰りました。



の福袋でした。中にはたくさんのお菓子や玩具が入っており、小学校高学年の児童に人気でした。この日は夕食も兼ねており、からあげ、たこ焼き、パンケーキ、肉うどん、焼きおにぎりが並びました。どれも人気でたくさんおかわりして食べていました。



どれにしようかな

短時間のお出かけ

グループ外出

1月3、4日の二日間に、外出や帰宅のなかった児童がグループに分かれて、アリオ八尾や国分岡辺へ職員と外出し、短時間ですがそれぞれ買い物を楽しみました。

高校生と中学生の女兒2名のグループは、アリオ八尾内で衣類の買い物をしました。「帽子とマフラーが欲しいな」「何色にしようかな」「まだ他にも買えるかな」と予算を考えながら、いくつかの店を巡り次々と購入していきました。あつと言う間に時間は過ぎましたが、帰りの電車では「いい買い物出来たな」と笑みがこぼれていました。昼食は国分に帰って来たらからガストで食べました。

元気にやっています

成人式

1月11日の成人の日、2年前に退園した児童の1名が、元気な顔を見せてくれました。今は他県に住んでいるのですが、成人式に合わせて来阪して同級生とも会って昔を懐かしんだそうです。「久しぶり、元気やで」と仕事も生活も変わらず頑張っているようで、退園した時より大人びていました。

昔話や最近の話に会話が盛り上がりま



小学校低学年3名のグループはアリオ八尾の玩具売り場でトミカや星のカービィ、鬼滅の刃など、それぞれが大好きな玩具とゲームソフトを購入しました。昼食は、園分の王将で好きなラーメンを食べ「お腹いっぱい」と満腹に。それでも「ごま団子食べたい」とデザートを別腹でペロリと食べる児童がいて皆を驚かせました。

幼児3名のグループは「行ってきまーす」と挨拶しお年玉を持って近くのライブへ行きました。久しぶりの外出にとっても大喜びし、道中では景色を楽しみました。店に入ると、お正月色になった内装を見て目を光らせます。しばらく玩具売り場を散策し、室内用の皆で遊ぶような玩具やお気に入りキャラクターの玩具などを「どれにしようかなあ」と悩んだ末に購入し

ました。昼食は王将の餃子を持ち帰り学園内で食べました。



ゲームに夢中

編集後記

学園では連日、次年度に向けての検討会議が開かれ体制が整いつつあります。また、中学3年生の高校受験や高校3年生の就職準備に中学校の制服採寸や幼稚園の入園説明会と児童も次への準備の時期を迎えました。世の中も感染者数の減少とコロナの予防接種の開始で次のステージを迎えます。一年間で愛読頂きありがとうございました。無事に今年度最後の育み新聞をお届けできることに、広報委員一同胸をなで下しており

ます。また、ホームページが整理されて、過去の写真や育み新聞のバックナンバーが見やすくなりました。ご興味のある方はぜひ左のQRコードを読み取ってご覧いただけます。次年度も育み新聞をよろしくお願ひします。

広報委員会



バックナンバー QRコード